



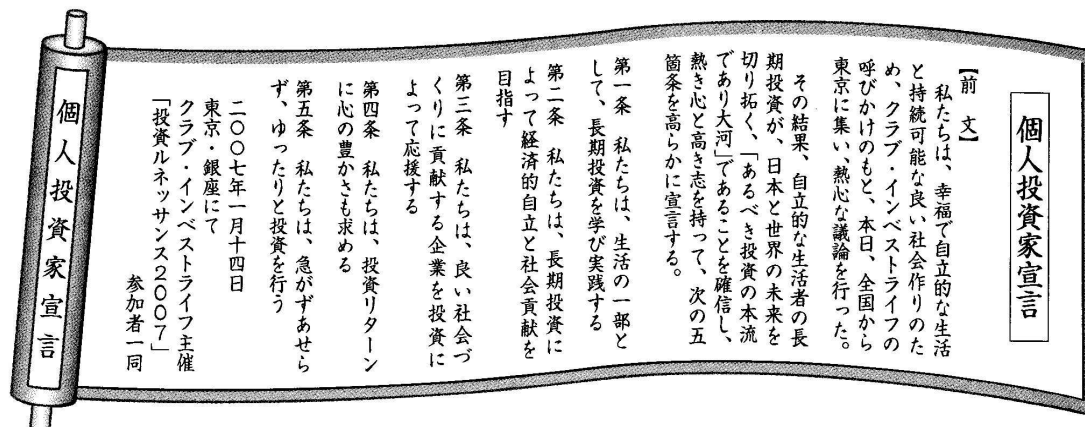
新春のことば

みなさま、明けましておめでとうございます。今年も「インベストラ이프」をよろしく申し上げます。みなさまの積極的参加で益々、この草の根活動が活発化することを期待しています。

クラブ・インベストラ이프の理念を支える「個人投資家宣言」を年頭にあたり再掲しておきます。これは 2007 年の 1 月に当時の「インベストラ이프」読者が約 500 名、東京銀座に集まり採択した基本理念です。



投資ルネッサンス



さて、多数のみなさまから新春に寄せてお言葉をいただきました。(順不同、敬称略)

吉野 永之助

「永遠に変わらないもの」～ 時代は矢のようなスピードで過ぎ去りゆきます。その中で変化し続けるものと、変わらないものがあります。この数年でインターネットが社会を変えました。異常気象も温暖化も地球上で当たり前のことになりました。それはものすごい変化です。その中で、幾千年変わらないものは人間です。人間の欲望が株式市場の根幹にありますからそれを理解すれば、2014 年も、いつもの年同様に平静な自分がいます。楽勝です、自分がモデルですから。



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

島田 知保

「アベノミクス」とやらで浮かれているうちに、大切なものをじわじわと失った 2013 年を振り返ると、ひとりひとりが自分の足でしっかりと立ち、歩いていくことでしか、明るい明日はやってこないと痛感しました。2014 年はどんな年になるのでしょうか？願わくは、投資も、暮らしも、私たちをとりまく状況も、人の心も、この世界のあり方も ……優しく高い志を失わない「品格」ある 1 年となりますように！

水瀬 ケンイチ

昨年のような上げ相場でも、リーマンショック、東日本大震災の時のような下げ相場でも、かれこれ 10 年以上、所定の資産配分どおりにコツコツと愚直にインデックスファンドを毎月積み立ててきました。2014 年も変わることはないでしょう。「資本主義経済の長期的発展」に対する信認が腹に落ちているので、短期的な騰落は気になりません。皆でゆっくりと豊かになりましょう。



出口 治明

明けましておめでとうございます。今年は、日本にとって「骨太の構造改革を行う最後のチャンス」ではないでしょうか。少子高齢化、財政、競争力の低下など、難問は山積しています。与党は、両院とも多数を占め、選挙もない。経済も悪くはない。願わくば、ばら撒きに終始したり、総理のやりたいことのために政権の体力を浪費しないで欲しいものです。

勝池 和夫

アメリカはお金と軍事力、中国、インドは人口とITで世界の政治・経済・産業を動かしています。日本は、無形文化遺産に登録された日本食文化で世界の「心」を動かせば良い。四季折々の美しい食材により生みだされる、美味しくても健康に良い和食は「アジ(味)ノミクス」好況を呼び、世界から多くの観光客が日本に「来～る・ジャパン」になるでしょう。日本の存在感が増す時代の到来はすぐそこです。



長期投資仲間通信「インベストラيف」

RENNY

新年あけましておめでとうございます。投信ブロガーの renny です。今年もマイペースでコツコツと投資、ブログを続けることで、多くの市井の投資家に長く支持される、愛される投資信託を育てる「文化」を根付かせたい、そう思っています。一人一人の個人投資家は微力ですが、そんな微力が沢山集まってくることが大きな、しっかりした「文化」を育てるものと信じています。本年も色々とチャレンジしていく所存です。よろしくお願いします。

真壁 昭夫

最近、経済の状況が少しずつ変化し始めているように思います。アベノミクスの影響もあるかもしれませんが、それ以上に、沢山の人たちが「そろそろ変わらなければ」と思い始めているようです。2014 年も色々なことがあると思います。元気を出して、前に進みたいと考えています。



馬淵 治好

明けましておめでとうございます。2014 年は、昨年から経済が明るくなったように思える一方、社会的な課題も多いように感じます。「失われた 20 年」が続いたので、何事も一気に良くなって閉塞感を打ち破って欲しい、という気持ちはわかりますが、現実には一歩一歩取り組んでいかざるを得ないでしょう。実業も投資も、「前向きで明るい忍耐」が必要だと考えます。他者と助け合って努力する方たちにとって、幸せな年でありますように。

野尻 哲史

あけましておめでとうございます。今年はインフレへと舵が切られるなか、NISA が始まり資産運用にとって大きな変化の年になりそうです。土地価額を含む日本の個人資産はバブル・ピーク以降、2200-2400 兆円で停滞していますが、その間デフレの進展とともに 1990 年の土地 6 割から 2011 年には現金・預金 3 割へとそのトップの座が変わりました。インフレに向かうなか、これが再び土地ではなく有価証券へと向かうかどうか、じっくりと見極めたいところです。

伊藤 宏一

消費税増税も含め、金利がインフレ率に追いつかない時代が始まります。他方で国民の 3 人に 1 人、特に 20 代は 35%が金融資産ゼロという状況です。そうした意味で、家計管理・生活設計という



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

土台とリンクしリスクコントロールの効いた資産運用が求められており、同時に他の人々にお金を廻す寄附や投資の意義も一段とましています。今年4月に、千葉商科大学の人間社会学部という新学部に移籍しますが、こうした問題意識で大学教育をすすめていこうと考えています。本年も宜しく御願います。

竹川 美奈子

2014年は、「今」「自分の」ためだけでなく、「未来の」「社会」に向けて、長期的にお金を回していけるか、ヒトを育てていけるかが問われる年になると思います。キーワードは【未来への投資】。一人ひとりが自分の問題として主体的に行動する年にしたいですね！

中野 晴啓

明けましておめでとうございます。アベノミクスの期待醸成が成果に繋がった2013年の日本。そしてタイミング良くNISAが始まって、「貯蓄から長期投資へ」という政府の掛け声が今度こそ預貯金ツンドラを氷解させ始める契機となり得る可能性を感じています。日本の生活者に本物の長期投資文化を定着させる！セゾン投信はその先導役たらんとの心意気で、大きく前進する年にしたいと意気込んでおります。



河口 真理子

2014年は、NISAと統合報告が本格化します。NISAは、長期投資のコンセプトを日本の個人投資家に根付かせるための格好のツールとなり得ます。また企業のCSR活動を経営戦略的に説明する統合報告作成も本格化します。株主とそれ以外のステークホルダーへ価値を生み出す企業を選別する目を養う絶好の年になると期待しています。

平山 賢一

実は、世界の人口に占める生産年齢人口(15-64歳)の比率は、2013年にピークアウトしています。しかし、消費性向の高い35-54歳の人口比率は、まだ当分の間、上昇し続けるのです。このことは、2014年以降の投資環境に、ボディブローのように効いてくるはず…このような切り口で、2014年は、



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

皆さんとお話ができたら幸いです。

高橋 陽子

あけましておめでとうございます。2014 年が始まりました。今は、過去の積み重ねの結実であると同時に未来へのスタートでもあります。先人に感謝し、恩返しを次世代へのプレゼントとして贈るために今を生きる私たちです。主役は私たち一人ひとりです。ともに温もりと活力のある年を創りましょう。幸い多い年になりますようにお祈りいたします。

FACEBOOK メンバーが選んだ 2013 年の金融・証券市場 主な出来事

FACEBOOK 上に解説されている「クラブ・インベストラ이프」ではたくさんの方が毎日、活発な議論に参加されています。今回は参加者のみなさんから 2013 年の金融・証券市場の主な出来事を選んでいただき、それをランク付けしていただきました。そのランキングを以下に発表します。

ランキング	2013年金融・証券ニュース、トップ10候補
1	アベノミクス相場本格化
1	東京五輪決定
3	消費増税決定
3	日本市場値上り率世界先進国でトップ！
5	米で緩和縮小
5	参議院選挙で自民・公明圧勝、衆参ねじれ解消
7	円安の進行
8	中韓との摩擦高まる
9	物価連動国債再発行へ、2016年には個人にも解禁
10	NISA前哨戦で加熱
10	国の借金1000兆円に



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

これら以外では、東証と大証の統合、中国シャドーバンキング不安高まる、証券優遇税制の終了、猪瀬氏都知事辞任、レストランでの誤表示連鎖発覚、金融詐欺事件多発などで投資家のリテラシー向上が叫ばれる、安倍総理東証大納会に登場、急速な値上りの反動と米国金融引き締め不安から日経平均 1000 円超の下落(5 月 23 日)、みずほなどの問題を機にガバナンス議論高まる、半沢直樹ブーム、TPP 交渉参加などがあげられました。